



東京都千代田区内神田 2-4-6 WTC 内神田ビル
 (株)社会保険研究所 7階
 TEL: 03-3252-7901(代) / FAX: 03-3252-7971



交通手段
 JR線：神田駅西口 徒歩 5分 / 銀座線：神田駅 徒歩 6分
 丸ノ内線：大手町 A2 出口 徒歩 5分

JR神田駅からの行き方
 神田駅西口を出てすぐの「西口商店街」を200mほど直進し、「パチンコみや」がある小さな十字路を左折、150mほど行った左側の8階建てのビルです。



社会保険旬報 — 医療に関わる全ての情報を提供 —

- ・医療政策の動向や背景、展望についてわかりやすくお伝えします。
- ・介護との連携や年金政策の動きなどもタイムリーに知ることができます。
- ・メールアドレスをご登録いただいた読者には、定期的に最新ニュースをお届けします。

見本誌をご希望の方、購読のお申込みをしたい方は (株)社会保険研究所までご連絡ください。
 TEL: 03-3252-7901(代)

Web版スタート!
 無料会員募集中です

Web医療と介護
<https://info.shaho.co.jp/iryuu/>

SINCE 1973
 年金時代
<https://info.shaho.co.jp/nenkin/>

第14回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー 参加申込書

お名前	ふりがな	所属議会
ご住所	〒□□□-□□□□	電話番号
		FAX
		Eメールアドレス

※ご記入いただいた個人情報は、フォーラムにご参加いただく皆様へのご案内・情報提供の目的に使用させていただきます。管理にあたっては、必要かつ適切な安全管理措置を講じ、漏えい、紛失、毀損または不正アクセス等の防止に努めます。

お申し込み先 FAX **03-3527-1028** または
 Email **tirare@abelia.ocn.ne.jp** でお申し込みください。

- お申し込みをいただいた方には事務局から受付完了のメール(アドレス記載のない場合はFAXにて)をお送りいたします。3日経っても届かない場合はご一報ください。
- 事務局からメールが届きましたら、右記の口座へ参加費をお振込みください。

【振込先】三菱東京UFJ銀行 神保町支店
 【口座番号】(普) 0506395

お問い合わせ先 TEL **03-3253-0570** ご不明な点は、左記までお問い合わせください。

社保研ティラーレのホームページからお申し込みいただけます。 <http://tirare.jp/>

第14回

社会保険旬報 地方から考える
 社会保障フォーラム

最新政策動向をつかむ / セミナー開催のご案内



※第13回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナーの様子

子どもを生き育てやすい社会、すべての子どもたちが健やかに成長する社会、そして子どもたちの成長を温かく見守り、支えることができる社会の実現のために。子ども時代は、生涯にわたっての人間形成の基礎が培われ、その後の人間としての生き方を大きく左右するとても重要な時期ではないでしょうか。

その人生の始まりで「共通のスタートライン」に立つという教育の平等が危うい状態にあると言われています。高度経済成長の時代が終わった現在は、雇用や家族の基盤もしっかりしていた時代とは異なり、いじめという命を脅かす深刻な問題も含め、子どもが暮らしていくうえで様々なリスクがあるとされています。親の所得格差が露骨に子どもの教育環境の格差につながり、所得が低い世帯の子どもが良い教育を受けられない形が固定化されたら、社会は活力を失ってしまいます。

日本は教育費の公的支出が対国内総生産(GDP)比で先進国の最低水準となっています。このような時代だからこそ、生活に密着した地方自治体に積極的に取り組んでいただきたいテーマとして、少子化対策としての子育て支援、児童虐待防止等を設定しました。

ほかにも、地方財政の課題や、健康経営、そして、蒲原基道厚生労働事務次官から厚生労働行政と地方自治体についてお話しいただきます。政府の政策担当者や、専門家と一緒に活発な意見交換の場になれば幸いです。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

講演予定講師

- 尾形 裕也氏 東京大学政策ビジョン研究センター健康経営研究ユニット特任教授
- 宮腰 奏子氏 厚生労働省 虐待防止対策推進室長
- 石川 治江氏 ケア・センターやわらぎ代表理事
- 吉田 学氏 厚生労働省 子ども家庭局局长
- 蒲原 基道氏 厚生労働省 厚生労働事務次官
- 田中 秀明氏 明治大学政策研究大学院教授

講師名は講演日時予定順に掲載しています。プログラム内容の詳細は中面へ

定員 **60** 名
 定員になり次第締切

日時 **平成29年11月15日(水)、16日(木)**

参加費 11月8日(水)までに 27,000円(消費税込み)をお振込みください。

会場 (株)社会保険研究所 〒101-8522 東京都千代田区内神田 2-4-6 WTC内神田ビル7階(JR神田駅西口下車徒歩5分)

<主催>
 地方から考える「社会保障フォーラム」事務局 〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-5-3 児谷ビル 3F 社保研ティラーレ内
 TEL 03-3253-0570 / FAX 03-3527-1028

<協力>
 (株)社会保険研究所 / 年友企画(株) / (株)社会保険出版社 / (株)フィスメック

11/15 (水) 1日目

12:00~	受付開始
12:45~	開講の挨拶、オリエンテーション
13:00~14:00	講義1 「健康経営と地方自治体」 尾形 裕也氏 東京大学政策ビジョン研究センター健康経営研究ユニット特任教授
14:00~14:30	討議 (30分間)
14:30~14:40	休憩 (10分間)
14:40~15:40	講義2 「児童虐待防止に地域はどう関わるか」 宮腰 奏子氏 厚生労働省虐待防止対策推進室長 / 石川 治江氏 ケア・センターやわらぎ代表理事
15:40~16:10	討議 (30分間)
16:10~16:20	休憩 (10分間)
16:20~17:20	講義3 「厚生労働省の少子化対策と子育て支援」 吉田 学氏 厚生労働省 子ども家庭局局长
17:20~17:50	討議 (30分間)
17:50~	情報交換会
18:50	終了

11/16 (木) 2日目

9:30~	受付開始
10:00~11:00	講義1 「厚生労働行政と地方自治体－地域包括ケアシステムと関連して」 蒲原 基道氏 厚生労働省 厚生労働事務次官
11:00~11:30	討議 (30分間)
11:30~12:30	昼休み (60分間)
12:30~13:30	講義2 「地方財政の課題－分配モデルからの転換」 田中 秀明氏 明治大学政策研究大学院教授
13:30~14:00	討議 (30分間)
14:00~14:10	休憩 (10分間)
14:10~15:10	取材の現場から 社会保険研究所グループ 『社会保険旬報』、『年金時代』、(株)社会保険出版社、(株)フィスメック
15:10~	終了の挨拶 次回開催のお知らせ
15:15	終了

1日目
11/15(水)
講師一覧

● 尾形 裕也氏

兵庫県出身。東京大学工学部(都市工学科)、経済学部卒業。1978年厚生省に入省。年金局、OECD事務局、大臣官房、老人保健課、保険局、在ジュネーブ国際機関日本政府代表部一等書記官を勤める。千葉市衛生局長、健康政策局看護職員確保対策官、国家公務員共済組合連合会病院部長等を経て、2001年より九州大学大学院医学研究医療経営・管理学講座教授。2013年より、九州大学名誉教授。同年より現職。

● 宮腰 奏子氏

兵庫県出身。1999年労働省に入省。障害保健福祉部、雇用均等・児童家庭局家庭福祉課、健康局結核感染症課、和歌山県庁、老健局総務課を経て、2016年6月に老健局認知症施策推進室長。2017年7月より現職。

● 石川 治江氏

東京都出身。1987年に非営利の民間福祉団体ケア・センターやわらぎを設立。現在、特定非営利活動法人となった同団体代表理事、社会福祉法人にじんの会理事長、立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科特任教授ほか幅広く活躍。

● 吉田 学氏

愛知県出身。1984年厚生省に入省。保険局保険課長、内閣官房社会保障改革担当室参事官、保険局総務課長、内閣官房社会保障改革担当室審議官、大臣官房審議官(医療介護連携担当)、雇用均等・児童家庭局長を歴任し、2017年より現職。

2日目
11/16(木)
講師一覧

● 蒲原 基道氏

佐賀県出身。1982年厚生省に入省。大臣官房人事課、環境衛生局、年金局、健康政策局、援護局など。1992年外務省在中華人民共和国日本国大使館一等書記官。その後、大臣官房、雇用均等・児童家庭局、労働基準局等。2004年文科省初等中等教育局幼児教育課長、2006年社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課長など要職を歴任。大臣官房長、厚生省老健局長を経て2017年より現職。

● 田中 秀明氏

東京都出身。東京工業大学工学部卒、同大学院修了。ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス修士(社会保障政策)、政策研究大学院大学博士(政策研究)。1985年、大蔵省(現財務省)に入省し、予算・財政投融资・自由貿易交渉・中央省庁等改革などに携わる一方、国税庁、内閣官房、内閣府、外務省(在マレーシア日本大使館)、厚生省(現厚生労働省)などで勤務。

※ 講師・テーマは予告なく変更されることもありますので予めご了承ください。
※ 昼食は各自でお取りください。

第13回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナーの様子

